

取組項目	現状	課題	目標	令和2年度の取組	取組状況（8月までの実績）																																														
1 健康寿命の延伸に向けた意識醸成と行動変容の促進	<p>1 健康づくりと疾病予防生活習慣病予防に向けたポピュレーションアプローチの強化</p> <p>■管内では、壮年期の男性の死亡原因の心疾患と脳血管疾患の死亡率は改善が見られるものの、全死因の死亡率は全国及び県よりも高く、死亡原因の約6割は生活習慣病が占めている。 <H26~H30人口動態統計> 年齢調整死亡率（40~64歳男性）</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>全国</td> <td>県全体</td> <td>管内</td> </tr> <tr> <td>全死因</td> <td>341.4</td> <td>399.7</td> <td>441.2</td> </tr> <tr> <td>心疾患</td> <td>50.3</td> <td>55.8</td> <td>49.3</td> </tr> <tr> <td>脳血管疾患</td> <td>27.8</td> <td>27.7</td> <td>16.7</td> </tr> </table> <p>■管内は、中小規模事業所が多く、健康管理担当者の業務内容は健診に関するにとどまり、従業員の健康づくりに取り組めていない事業所が多い一方、高知県ワークライフバランス企業認証制度（健康経営部門）の認証取得事業所が増加（H30:2事業所→R元:9事業所）</p> <p>■健康パスポート I 取得数（R2.3月末現在） 管内：3,719人（内 男性：1,120人） 人口カバー率：8.3% 県：44,911人（内 男性：15,255人） 人口カバー率：7.7%</p> <p>■市町村と事業所の連携した健康づくりの取組開始（須崎市、津野町、四万十町）</p>		全国	県全体	管内	全死因	341.4	399.7	441.2	心疾患	50.3	55.8	49.3	脳血管疾患	27.8	27.7	16.7	<p>■小規模事業所は健康経営の視点での健康づくりの取組が不十分</p> <p>■働き盛り世代の高知家健康パスポートの認知度の低さ</p> <p>■市町村と事業所をつなぐ健康づくりの取組の支援が必要</p> <p>■地域の実態を踏まえた生活習慣の改善が必要</p>	<p>■地域と職域が連携した健康づくりの推進</p> <p>■事業所での主体的な健康づくり（健康経営）の取組促進</p> <p>■歯と口の健康づくりの推進</p>	<p>1 地域と職域が連携した健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進部会開催 中小規模事業所をターゲットに職域関係者と連携し健康づくりの推進 市町村と協働し事業所の健康づくりを支援できる体制づくり 高幡地域事業所の健康経営実態調査 <p>2 事業所での主体的な健康づくり（健康経営）の取組促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 職場の健康づくり応援研修会の開催 健康管理担当者サポート事業の実施 出前健康教室の開催及び健康グッズの貸出し 職場ぐるみの高知家健康パスポート取得支援の拡充 高知県ワークライフバランス推進企業認証制度「健康経営部門」の取得支援 <p>3 歯と口の健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 高幡地域歯科保健連絡会の開催 市町村の歯科保健事業推進支援 	<p>1 地域と職域が連携した健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回健康づくり推進部会開催（7/29） 部会及び関係機関における活動計画について 中小規模事業所をターゲットに職域関係者と連携し健康づくりの推進 職域関係者事業検討会開催（8/21） 各機関の事業の情報交換及び連携について 市町村と協働し事業所の健康づくりを支援できる体制づくり 事業所同行訪問（四万十町 1回） 高幡地域事業所の健康経営実態調査（8月アンケート発送） <p>2 事業所での主体的な健康づくり（健康経営）の取組促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 職場の健康づくり応援研修会の開催（9/28予定） 高知県ワークライフバランス推進企業認証制度健康経営部門の取得支援（9→13事業所）7月末時点 <p>3 歯と口の健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村の歯科保健事業推進支援 四万十町カミカミ検診会（7/9） フッ化物洗口剤の変更について等 																														
		全国	県全体	管内																																															
全死因	341.4	399.7	441.2																																																
心疾患	50.3	55.8	49.3																																																
脳血管疾患	27.8	27.7	16.7																																																
2 疾病の早期発見・早期治療 血管病重症化予防対策の推進	<p>■H30から高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき糖尿病の未治療ハイリスク者及び治療中断者の把握と受診勧奨を実施 H30年度の管内の介入率は、県全体に比べ低いが、未治療ハイリスク者の約半数は受診につながっている</p> <table border="1"> <caption>H30年度市町村取組結果</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="5">未治療ハイリスク者</th> </tr> <tr> <th>介入対象者数</th> <th>介入者数</th> <th>介入率</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県全体</td> <td>153人</td> <td>117人</td> <td>76.5%</td> <td>47人</td> <td>40.2%</td> </tr> <tr> <td>管内（再掲）</td> <td>23人</td> <td>14人</td> <td>60.9%</td> <td>7人</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="5">治療中断者</th> </tr> <tr> <th>介入対象者数</th> <th>介入者数</th> <th>介入率</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> <tr> <td>県全体</td> <td>132人</td> <td>85人</td> <td>64.4%</td> <td>41人</td> <td>48.2%</td> </tr> <tr> <td>管内（再掲）</td> <td>11人</td> <td>5人</td> <td>45.5%</td> <td>2人</td> <td>40.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■特定健診受診率・特定保健指導実施率 特定健診受診率（%） H30（法定報告）：全国:37.9、県:38.3、管内:44.3 R1（最終月例報告）： 県:37.3、管内:44.7 特定保健指導実施率（法定報告）（%） H29:全国:26.9、県:23.7、管内:33.0 H30:全国:28.9、県:24.4、管内:30.5</p> <p>■特定健診結果有所見率（H30年度 KDBシステム）（%） 血圧： 全国:7.7、県:8.3、管内:8.8 血糖・血圧：全国:2.9、県:3.8、管内:4.0</p> <p>■40-74歳 喫煙者の状況（H30年度 KDBシステム） 喫煙率（%）H30:全国:14.1、県:13.1、管内:14.9</p>		未治療ハイリスク者					介入対象者数	介入者数	介入率	受診者数	受診率	県全体	153人	117人	76.5%	47人	40.2%	管内（再掲）	23人	14人	60.9%	7人	50.0%		治療中断者					介入対象者数	介入者数	介入率	受診者数	受診率	県全体	132人	85人	64.4%	41人	48.2%	管内（再掲）	11人	5人	45.5%	2人	40.0%	<p>■地域で、高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラム実施に向けた対象者の選定や保健指導のスキルアップが必要</p> <p>■市町村とかかりつけ医との連携体制づくりが必要</p> <p>■特定健診の問診及び結果より、高血圧・喫煙等の生活習慣の更なる改善が必要</p>	<p>■特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上対策の推進</p> <p>■高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく取組の推進</p> <p>■市町村と医療機関との情報共有と連携促進</p> <p>■循環器病対策（高血圧・たばこ対策）の推進</p>	<p>1 高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村と医療機関の連携拡充に向けた取組のためのブロック単位の研修会及び糖尿病対策会議等の開催 医療機関への市町村との同行訪問による周知 糖尿病アドバイザー派遣事業の活用により担当職員のスキルアップ <p>2 循環器病対策（高血圧・たばこ対策）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 推定塩分摂取量測定事業を活用した減塩の取組 市町村（ヘルスメイト等）と連携した高血圧予防：減塩の推進 とさ禁煙が「たばこ」養成事業を活用した受動喫煙防止と禁煙サポート体制の充実 	<p>1 高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修会打ち合わせ（6/26） 研修会（9/8予定） ヒアリング等による重点取組及び課題等の現状把握 須崎市（6/9）、中土佐町（6/11）、梶原町（6/9）、津野町（6/11）、四万十町（6/11） 市町村と医療機関への訪問 四万十町：6/26、7/27（計3件） 8月訪問予定（須崎市:7件、四万十町:1件） アドバイザー派遣事業 対象者の選別についての助言等 津野町（9/15予定）、須崎市（9/25予定） <p>2 循環器病対策（高血圧・たばこ対策）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進部会で取組推進及び協働実施（7/29） 職場の健康づくり応援研修会（9/28予定） 講演：「高血圧や糖尿病を放置するとどうなるのか？」
	未治療ハイリスク者																																																		
	介入対象者数	介入者数	介入率	受診者数	受診率																																														
県全体	153人	117人	76.5%	47人	40.2%																																														
管内（再掲）	23人	14人	60.9%	7人	50.0%																																														
	治療中断者																																																		
	介入対象者数	介入者数	介入率	受診者数	受診率																																														
県全体	132人	85人	64.4%	41人	48.2%																																														
管内（再掲）	11人	5人	45.5%	2人	40.0%																																														

須崎福祉保健所の令和2年度重点目標に対する取組について

取組項目	現状	課題	目標	令和2年度の取組	取組状況（8月までの実績）
<p>2 地域で支え合う医療・介護・福祉サービス提供体制の確立とネットワークの強化（高知版地域包括ケアシステム構築の推進）</p>	<p>1 ブロックごとの取組 ・Aブロック【四万十町（H30. R元年度）】</p> <p>【管内の状況】 ■高齢化率、高齢者単身世帯・高齢夫婦世帯の割合が、ともに県平均よりも高い。 ■県平均よりは低いものの、約3割の方が困った時に家族や親戚以外に相談できる人がいないと回答している。 ■長期療養や介護が必要となった時に、自宅で過ごしたい人の割合は、入院や施設入所よりも高い一方で、県平均よりは低い。これは、家庭内の介護力の低下や、医療機関の偏在等により、病状の急変にすぐに対応できる医療機関が近くにないことも大きな要因ではないかと考えられる。</p>	<p>■地域包括ケア推進協議会終了後の町主体で実施する体制が未整備</p>	<p>■本人の意向に沿ってQOLを向上させることを目指した「高知版地域包括ケアシステム」の構築 ■医療・介護・福祉等の資源を活かした切れ目のないサービスの流れの仕組みづくりと展開</p>	<p>1地域包括ケア推進協議会の終了 2町主体の「地域課題を検討する場（仮称）」の体制整備・運営の支援 3課題解決に向けた取組の進捗管理と後方支援 4地域包括支援センターの機能強化 昨年度作成した「地域包括ケアロードマップ」の事業展開の支援</p>	<p>1 地域包括ケア推進協議会の終了 ・協議会での取組実績及び今後の取組状況の確認（5/20） ・地域包括ケア推進協議会委員への活動報告（5/29） 2 町主体の「地域課題を検討する場（仮称）」の設置に向け協議中 4 地域包括支援センターの機能強化 <第1回アドバイザー派遣（7/17）> ・昨年度の機能強化アドバイザー派遣のフォローアップ</p>
	<p>1 ブロックごとの取組 ・Bブロック【須崎市・中土佐町・津野町（R元、R2年度）】</p> <p>このため、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる地域包括ケアシステムの構築に、市町村・県・関係機関・地域住民が協働して取り組む体制整備が急務となっている。</p> <p><H27国勢調査> ・高齢化率：39.8%（県平均：32.8%） ・高齢単身世帯：18.9%（県平均：16.4%） ・高齢夫婦世帯：16.8%（県平均：13.1%）</p> <p><H30県民世論調査> ・困ったときに家族や親戚以外に相談できる人がいない：32.0%（県平均：38.0%） ・長期療養や介護が必要となったときに自宅で過ごしたい：39.2%（県平均：44.7%）</p>	<p>■協議会での委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症に対する住民の理解が不十分 認知症の疑いがある人の早期発見とつなぎの仕組みづくり 医療機関と在宅介護の部署との早期の情報共有と連携、在宅生活のイメージのすれ 医療的ケアが必要な人（在宅酸素や経管栄養等）の施設での受け入れ 身寄りのない高齢者等（独居・高齢者夫婦世帯・家族の協力のない方等）への対応 住民への在宅療養・在宅看取り等についての考え方の浸透不足 	<p>■本人の意向に沿ってQOLを向上させることを目指した「高知版地域包括ケアシステム」の構築 ■医療・介護・福祉等の資源を活かした切れ目のないサービスの流れの仕組みづくりと展開</p>	<p>1 地域包括ケア推進協議会で具体的な取組決定と関係機関での実践</p> <p>【分野別の取組】 ①日常生活・予防分野 ・市町の既存協議体を活用した地域課題の解決方策の検討 ・認知症の人が住み慣れた地域で暮らせる地域づくり ②医療体制分野 ・退院後の生活を見据えた退院支援の仕組み（退院支援事業）の展開 ・入退院調整ルールの運用・改善 ③在宅療養・施設介護分野 ・在宅酸素や経管栄養等の施設での受け入れ拡充の検討 ・身寄りのない高齢者等への対応（入院・看取り）を地域で支える仕組みづくり ・終末期までの看取りのシステムの検討 ・認知症疾患医療センターと連携した関係機関対象の研修会の開催</p> <p>2 地域包括支援センターの機能強化（須崎市） （アドバイザーの活用・事業戦略の策定等）</p>	<p>1 地域包括ケア推進協議会 ・協議会に向けた市町等との事前協議（5/26、7/16・17・20） ・協議会第1回全体会の開催（8/18） ①日常生活・予防分野 （認知症施策は「（5）総合的な認知症施策の推進」を参照） ・須崎市 支援に必要な高齢者の発見・つなぎ 介護予防や集いの場の取組強化 生活支援の仕組みづくり ・中土佐町 介護予防や集いの場の取組強化 ・津野町 集いや交流の場の充実 介護予防や集いの場の取組強化 生活支援の仕組みづくり 配食サービスの拡充 ②医療体制分野 ・在宅生活を見据えた院内の退院支援体制の充実 ③在宅療養・施設介護分野 ・多職種連携の仕組みづくり ・かかりつけ医・かかりつけ薬局の重要性を浸透 ・経管栄養・在宅酸素の方等の施設での受け入れ拡充・訪問診療の拡充 ④つなぎの仕組み ・管内医療機関とのケース検討会 ・高知家@ラインの活用の検討 ・入退院時の引継ぎルール等の運用・改善 ⑤その他 ・身寄りのない高齢者等への対応のための地域で支える仕組みづくり ・「在宅療養」「在宅での看取り」等について住民が考える場や機会の提供 ・高知県薬剤師会及び高知県連携事業研修会（8/5） ・フレイル予防講演会（10/13・14予定）</p> <p>2 地域包括支援センターの機能強化（須崎市） <第1回アドバイザー派遣（7/15）> ・須崎市の資源や課題等の情報提供、介護保険事業計画策定等についてアドバイス</p>
	<p>1 ブロックごとの取組 ・Cブロック【梶原町（R2、R3年度）】</p>			<p>1 現状及び課題の把握と対応策の検討（地域包括ケア推進協議会は設置せず、町の既存協議会で検討）</p>	<p>1 県において、町内資源や「あるべき姿」を確認し（7月）、今後は目指す姿の共通認識を持つとともに課題や弱点の把握及び対応策を町と協議</p>

取組項目	現状	課題	目標	令和2年度の取組	取組状況（8月までの実績）																												
<p>2 地域で支え合う（高療知・版介護域・包福祉ケアサービス提供体制の確立とネットワークの強化）</p>	<p>3 あったかふれあいセンターの整備と機能強化</p> <p>■あったかふれあいセンターの設置状況</p> <table border="1" data-bbox="617 184 1071 840"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>委託先</th> <th>運営協議会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">須崎市</td> <td>まちなかサロン</td> <td>須崎市社会福祉協議会</td> <td>2回/年</td> </tr> <tr> <td>さんぼ</td> <td>浦ノ内地区地域自主組織</td> <td>1回/年</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中土佐町</td> <td>まんまる</td> <td rowspan="3">中土佐町社会福祉協議会</td> <td rowspan="3">2～5回/年 ※あったかに特化せず</td> </tr> <tr> <td>ほのぼの大野見</td> </tr> <tr> <td>寄り家</td> </tr> <tr> <td>津野町</td> <td>津野</td> <td>津野町社会福祉協議会</td> <td>サテライト単位で実施 ※毎日開所している拠点なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">四万十町</td> <td>くぼかわ</td> <td>(株) アクトワン</td> <td rowspan="3">1回/年 ※合同で実施 ※別途、拠点ごとの協議の場あり</td> </tr> <tr> <td>やまびこ</td> <td>(社福) さくら福祉事業会</td> </tr> <tr> <td>十和</td> <td>(NPO) さわかやか四万十</td> </tr> </tbody> </table> <p>※栲原町は町内6地区の集落活動センターを設置し福祉的活動を推進</p> <p>【設置時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> H21：「まんまる」「寄り家」「やまびこ」 H22：「まちなかサロン」「ほのぼの大野見」「津野」「くぼかわ」 H27：「十和」 R元：「さんぼ」 <p>※津野町は令和3年度の2拠点（東地区・西地区）設置に向けて準備中</p> <p>■介護予防の取り組み（全9カ所中） 拡充機能「介護予防」の実施：5カ所 いきいき百歳体操の実施：5カ所 かみかみ百歳体操の実施：6カ所</p>	名称	委託先	運営協議会	須崎市	まちなかサロン	須崎市社会福祉協議会	2回/年	さんぼ	浦ノ内地区地域自主組織	1回/年	中土佐町	まんまる	中土佐町社会福祉協議会	2～5回/年 ※あったかに特化せず	ほのぼの大野見	寄り家	津野町	津野	津野町社会福祉協議会	サテライト単位で実施 ※毎日開所している拠点なし	四万十町	くぼかわ	(株) アクトワン	1回/年 ※合同で実施 ※別途、拠点ごとの協議の場あり	やまびこ	(社福) さくら福祉事業会	十和	(NPO) さわかやか四万十	<p>■地域ニーズの把握や課題解決につながるあったかふれあいセンターの運営体制の強化が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村とあったかふれあいセンターで目指す姿の共通認識が必要 ・運営協議会の体制整備が必要（津野町） ・拠点ごとの運営協議会が未設置（四万十町） <p>■地域課題に応じたセンターの機能強化が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送迎を試験的に開始しており、今後効率的に継続していくことが必要（須崎市） ・誰でもいつでも自由に集える地域福祉の拠点が未設置（津野町） <p>■介護予防の具体的な取り組み推進が必要</p> <p>■新型コロナウイルス感染拡大防止対策が必要</p>	<p>■地域・行政・あったかふれあいセンターが地域ニーズや目指す姿を共有し、課題解決に向かって取り組むことができる運営体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村とあったかふれあいセンターが事業計画書を共有する機会の増加 ・令和3年度の2拠点設置にあわせた運営協議会の体制整備のための準備（津野町） ・拠点ごとの運営協議会の開催（四万十町） <p>■地域課題に応じたセンターの機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送迎の実施及び効率的な継続（須崎市） ・令和3年度に2拠点を設置するための準備（体制・運営方法の確認及び予算化）（津野町） <p>■介護予防の具体的な取り組み推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防の具体的な取り組みを実施 ・「介護予防」実施拠点が2カ所増える（R2：5カ所⇒R3：7カ所） <p>■感染症予防対策をふまえたセンターの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの予防方法・対応方法の理解 	<p>1 運営協議会の充実と機能強化に向けた継続的支援</p> <p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会や運営協議会への出席を通じて、状況把握、情報提供・助言 ・地域福祉政策課のヒアリングへの同席 ・事業計画書を共有する機会の設置 <p>【市町ごと】</p> <p>①須崎市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会で送迎についての状況把握と情報提供 <p>②津野町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会や検討会を通して令和3年度の2拠点設置と運営協議会の整理に向けた支援 <p>③四万十町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会について現状把握と助言 <p>2 介護予防、フレイル予防の取組強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内研修会で介護予防体操について具体的に学ぶ機会を設置 <p>3 感染症予防策の周知、徹底（I-（2））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症担当・地域連携担当と連携し、あったかふれあいセンター関係者及び利用者に管内研修会や要望に応じた感染症予防対策の啓発 	<p>1 運営協議会の充実と機能強化に向けた継続的支援</p> <p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉政策課との協議（6/19） ・管内研修会にてセンターと市町村が事業計画を共有する時間を設けるように企画（10月末開催予定） <p>【市町ごと】</p> <p>①須崎市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まちなかサロン」：R元事業計画振り返りの会に出席（4/15） ・2拠点合同の定例会に出席（6/29、7/27、8/28） <p>②津野町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サテライト「新田くつろぎ家」（西部地区拠点候補）の見学（6/24） ・2拠点設置に向けた検討会に出席（7/8） ・町及び町社協担当と中土佐町・須崎市のあったかふれあいセンターを視察（7/16） ・あったかふれあいセンター定例会に出席（7/20） <p>③四万十町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3拠点合同の運営協議会に出席（7/13） ・運営協議会の体制について確認 <p>2 介護予防、フレイル予防の取組強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内あったかふれあいセンター研修会で理学療法士（高知リハビリテーション専門職大学）による「介護予防体操の注意点」についての講義を企画（10月末開催予定） <p>3 感染症予防策の周知、徹底（I-（2））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会や運営協議会等の場・個別対応を通して感染症予防対策についての啓発を実施 ・健康教育の実施 須崎市「さんぼ」（8/6） 須崎市「まちなかサロン」（8/25） ・管内あったかふれあいセンター研修会で感染症予防対策について説明（10月末開催予定）
名称	委託先	運営協議会																															
須崎市	まちなかサロン	須崎市社会福祉協議会	2回/年																														
	さんぼ	浦ノ内地区地域自主組織	1回/年																														
中土佐町	まんまる	中土佐町社会福祉協議会	2～5回/年 ※あったかに特化せず																														
	ほのぼの大野見																																
	寄り家																																
津野町	津野	津野町社会福祉協議会	サテライト単位で実施 ※毎日開所している拠点なし																														
四万十町	くぼかわ	(株) アクトワン	1回/年 ※合同で実施 ※別途、拠点ごとの協議の場あり																														
	やまびこ	(社福) さくら福祉事業会																															
	十和	(NPO) さわかやか四万十																															
<p>4 住民主体の地域づくりの推進</p>	<p>管内市町の計画策定状況</p> <table border="1" data-bbox="602 1514 1086 1848"> <thead> <tr> <th>市町名</th> <th>計画</th> <th>計画期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>須崎市</td> <td>地域福祉計画・活動計画</td> <td>R元～R5</td> </tr> <tr> <td>中土佐町</td> <td>地域福祉計画・活動計画</td> <td>H29～R3</td> </tr> <tr> <td>栲原町</td> <td>地域福祉計画・活動計画</td> <td>H29～R4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">津野町</td> <td>地域福祉計画</td> <td>H30～R3</td> </tr> <tr> <td>活動計画</td> <td>R元～R3</td> </tr> <tr> <td>四万十町</td> <td>地域福祉計画・活動計画</td> <td>H30～R4</td> </tr> </tbody> </table>	市町名	計画	計画期間	須崎市	地域福祉計画・活動計画	R元～R5	中土佐町	地域福祉計画・活動計画	H29～R3	栲原町	地域福祉計画・活動計画	H29～R4	津野町	地域福祉計画	H30～R3	活動計画	R元～R3	四万十町	地域福祉計画・活動計画	H30～R4	<p>■地域福祉計画と地域福祉活動計画の進捗管理への支援が必要</p> <p>■次期「地域福祉計画」と「地域福祉活動計画」の一体的な策定（津野町）</p>	<p>■全市町の地域福祉計画と地域福祉活動計画の評価シートを活用したPDCAサイクルによる進捗管理</p> <p>■津野町と社会福祉協議会が、R3年度の次期計画策定に向けた策定体制とスケジュールの共有</p>	<p>1 各市町村の取組支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町の「地域福祉計画」「地域福祉活動計画」にかかる進捗管理に関する会議等への参加と支援 <p>2 津野町への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あったかふれあいセンター定例会や個別対応を通じた支援 	<p>1 各市町村の取組支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栲原町と町社協の定例会にて計画の進捗管理について確認（4/14） ・中土佐町地域福祉計画進行管理事務局会にて今後の進捗管理方法について協議（7/21） ・四者協議の中で地域福祉計画・活動計画の進捗管理について確認 中土佐町（7/13）、須崎市・津野町（8/28）、栲原町・四万十町（8/31） <p>2 津野町への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あったかふれあいセンターの2拠点設置に向けた取り組みと併せて、R3年度の地域福祉計画・活動計画の一体的な策定に向け支援 								
市町名	計画	計画期間																															
須崎市	地域福祉計画・活動計画	R元～R5																															
中土佐町	地域福祉計画・活動計画	H29～R3																															
栲原町	地域福祉計画・活動計画	H29～R4																															
津野町	地域福祉計画	H30～R3																															
	活動計画	R元～R3																															
四万十町	地域福祉計画・活動計画	H30～R4																															

取組項目	現状	課題	目標	令和2年度の取組	取組状況（8月までの実績）																					
<p>5 総合的な認知症施策の推進</p> <p>・認知症の人が住み慣れた地域で暮らせる地域づくり</p> <p>ネット地域で支え強化（医療・介護・福祉・包摂ケアサービス提供体制の確立と推進）</p>	<p>■ 早期発見・早期つなぎ（R元.12月末）</p> <ul style="list-style-type: none"> 管内市町村の総人口と65歳以上人口、認知症サポーターとキャラバン・メイト数 <table border="1" data-bbox="578 220 1074 483"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>委託先</th> <th>運営協議会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>須崎市 まちなかサロン</td> <td>須崎市社会福祉協議会</td> <td>2回/年</td> </tr> <tr> <td>須崎市 さんぽ</td> <td>須ノ内地区地域自主組織</td> <td>1回/年</td> </tr> <tr> <td>中土佐町 まんまる</td> <td rowspan="2">中土佐町社会福祉協議会</td> <td rowspan="2">2～5回/年 ※あつたかに特化せず</td> </tr> <tr> <td>中土佐町 ぼのぼの犬野見</td> </tr> <tr> <td>津野町 津野</td> <td>津野町社会福祉協議会</td> <td>サテライト単位で実施 ※毎日開所している 拠点なし</td> </tr> <tr> <td>四万十町 くぼかわ</td> <td>（株）アクトワン</td> <td rowspan="2">1回/年 ※会場で実施 ※別途、協議会との協議の場あり</td> </tr> <tr> <td>四万十町 やまびこ</td> <td>（社）さくら福祉事業会（NPO）さわやか四万十</td> </tr> </tbody> </table> <p>全国キャラバン・メイト連絡協議会HP 自治体・地域での認知症サポーターキャラバン実施状況(市町村別)より抜粋（総人口、高齢者数は、H31.1.1現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> オレンジドクター：15 認知症サポート医：9 認知症対応力向上研修修了者 かかりつけ医：23、歯科医師：12 看護師：25、薬剤師：9 <p>■ 認知症専門機関（R元.12月末）</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症疾患医療センター（地域型）：1 <p>■ 認知症高齢者等の介護者への支援と相談体制の確立（R元.12月末）</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症初期集中支援チーム：各市町1 認知症カフェ：9 介護者の家族の集い：6 認知症地域支援推進員：12 認知症対応型共同生活介護：15 認知症対応型通所介護：1 	名称	委託先	運営協議会	須崎市 まちなかサロン	須崎市社会福祉協議会	2回/年	須崎市 さんぽ	須ノ内地区地域自主組織	1回/年	中土佐町 まんまる	中土佐町社会福祉協議会	2～5回/年 ※あつたかに特化せず	中土佐町 ぼのぼの犬野見	津野町 津野	津野町社会福祉協議会	サテライト単位で実施 ※毎日開所している 拠点なし	四万十町 くぼかわ	（株）アクトワン	1回/年 ※会場で実施 ※別途、協議会との協議の場あり	四万十町 やまびこ	（社）さくら福祉事業会（NPO）さわやか四万十	<p>■ Bブロック（須崎市・中土佐町・津野町）地域包括ケア推進協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症疾患医療センターでは早期対応が遅れ、重症化して受診するケースや、かかりつけ医に相談なく受診するケースが散見 認知症の疑われる患者を包括等につなぐ仕組みが必要 <p>■ 高幡ブロック（管内5市町）地域包括支援センター連絡協議会認知症施策部会</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の増加に伴う認知症サポーターの不足 活動できるキャラバン・メイトの減少 住民の認知症に対する理解の不足 初期集中支援チームの検討事例が低調 認知症の人や家族が気軽に集える認知症カフェの設置と運営が必要 	<p>■ 認知症の人が住み慣れた地域で暮らせる地域づくりが必要</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症高齢者を地域全体で支えるために、地域住民の認知症に対する理解を促進 「認知症になるのを遅らせる」「認知症になっても進歩を緩やかにする」予防の推進 認知症の早期発見、早期診断、早期対応につなげるためにかかりつけ医やサポート医、ケアに関わる多職種の対応力向上と連携の推進 地域で安心して生活できる支援体制の充実を図るための、認知症カフェ等集いの場の整備促進 地域住民への集いの場や小規模多機能型居宅介護事業所など地域住民に対する認知症の方をささえるための資源の普及啓発 	<p>1 Bブロック（須崎市・中土佐町・津野町）地域包括ケア推進協議会で整理した認知症にかかる地域課題への対応策（案）の決定及び実践 <取組案></p> <ul style="list-style-type: none"> 住民の認知症についての理解を深める啓発 認知症の疑いのある方の早期発見、早期つなぎのためのチェックシートの活用 認知症疾患医療センターと連携した住民や関係機関を対象とした講演会の開催 <p>2 高幡ブロック地域包括支援センター連絡協議会（認知症施策部会）の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> Bブロックの取組を高幡ブロック全体に拡大し、具体的な実施計画の作成と計画に沿った取組の実施 認知症サポーター及びキャラバン・メイトの養成と活動促進 <p>3 認知症ケアカフェの開催</p> <p>4 認知症対応力向上を目指したかかりつけ医向けフォローアップ研修の開催</p>	<p>1 Bブロック（須崎市・中土佐町・津野町）地域包括ケア推進協議会の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 一陽病院と具体の取組を協議（5/26） 協議会に向けた市町との事前協議（7/16・17・20） 協議会第1回全体会の開催（8/18） 具体の取組を決定 <p>① 住民への認知症理解の促進（啓発）</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症の早期発見・早期治療につなげるための住民に対する知識の普及啓発 <p>② 認知症の疑いのある方の早期発見・早期つなぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症の疑いのある方の「早期発見・早期つなぎ」につなげるため、歯科・薬局・民生委員・集いの場等でのチェックシートの活用 かかりつけ医等と連携した認知症対応力向上に向けた勉強会の開催 <p>③ 認知症の人が住み慣れた地域で暮らせる地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> チームオレンジの整備 認知症ケアカフェ（認知症ケアに関わる人が悩み等を相談し合える場）の設置 <p>2 高幡ブロック地域包括支援センター連絡協議会（認知症施策部会）</p> <ul style="list-style-type: none"> 検討項目の洗い出しと整理
名称	委託先	運営協議会																								
須崎市 まちなかサロン	須崎市社会福祉協議会	2回/年																								
須崎市 さんぽ	須ノ内地区地域自主組織	1回/年																								
中土佐町 まんまる	中土佐町社会福祉協議会	2～5回/年 ※あつたかに特化せず																								
中土佐町 ぼのぼの犬野見																										
津野町 津野	津野町社会福祉協議会	サテライト単位で実施 ※毎日開所している 拠点なし																								
四万十町 くぼかわ	（株）アクトワン	1回/年 ※会場で実施 ※別途、協議会との協議の場あり																								
四万十町 やまびこ	（社）さくら福祉事業会（NPO）さわやか四万十																									

須崎福祉保健所の令和2年度重点目標に対する取組について

取組項目	現状	課題	目標	令和2年度の取組	取組状況（8月までの実績）																																						
3 子どもたちを守り育てる環境づくり	<p>1 妊娠期から乳幼児期の支援体制強化</p> <p>■子育て世代包括支援センターの設置 ・H29設置（須崎市・梶原町）・R2年10月設置予定（津野町・四万十町）・R4年設置予定（中土佐町） ■周産期メンタルヘルス対策 ・エジンバラ産後うつ病質問票活用（須崎市・中土佐町・梶原町） ・赤ちゃんへの気持ち質問票、育児支援チェックリスト活用（梶原町） ■産科と連携可能な精神科：1カ所 ■産婦健康診査の開始(R2年10月～)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>須崎市</td> <td>中土佐町</td> <td>梶原町</td> <td>津野町</td> <td>四万十町</td> <td>県</td> </tr> <tr> <td>人口 (H31.4推計)</td> <td>21,121</td> <td>6,273</td> <td>3,430</td> <td>5,415</td> <td>16,436</td> <td>700,059</td> </tr> <tr> <td>出生数 (H30)</td> <td>93</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>29</td> <td>84</td> <td>4,559</td> </tr> <tr> <td>地域子育て支援センター（R2）</td> <td>2カ所</td> <td>1カ所</td> <td>1カ所</td> <td>0</td> <td>3カ所</td> <td>48カ所（R2.4）</td> </tr> <tr> <td>子育て世代包括支援センター（R2.3）</td> <td>H29設置</td> <td>R4予定</td> <td>H29設置</td> <td>R2.10予定</td> <td>R2.10予定</td> <td>20カ所</td> </tr> </table>		須崎市	中土佐町	梶原町	津野町	四万十町	県	人口 (H31.4推計)	21,121	6,273	3,430	5,415	16,436	700,059	出生数 (H30)	93	25	27	29	84	4,559	地域子育て支援センター（R2）	2カ所	1カ所	1カ所	0	3カ所	48カ所（R2.4）	子育て世代包括支援センター（R2.3）	H29設置	R4予定	H29設置	R2.10予定	R2.10予定	20カ所	<p>■妊娠期から子育て期までの継続的な支援体制の構築 ・産婦健康診査受診後の市町村と医療機関とのタイムリーな連携支援体制が未構築</p> <p>■母子保健対策及び子育て支援の充実 ・子育て世代包括支援センター開設に向け、組織体制や活動内容の準備が必要</p>	<p>■管内市町村の母子保健担当者の妊娠期から子育て期までの切れ目ない総合的な支援が提供できる体制を整備 ・産婦健康診査事業における市町村と医療機関の連携強化 ・母子保健コーディネーター及び新任期保健師のスキルアップ</p> <p>■子育て世代包括支援センター設置及び運営の充実</p>	<p>1 産婦健康診査の実施に向けた市町村の準備への支援 ・エジンバラ産後うつ病質問票活用に関する研修会の開催</p> <p>2 母子保健コーディネーター及び母子担当保健師のスキルアップ ・管内母子保健担当者連絡会と連動した研修会、事例検討会の開催</p> <p>3 子育て世代包括支援センターの設置に向けた準備支援と運営支援 ・実践会議等への参加と助言</p>	<p>1 産婦健康診査事業開始に向け、妊産婦メンタルヘルス支援及び市町村と産科医療機関連携強化のための研修会（8/31）</p> <p>2 管内市町村母子保健担当者の情報共有と活動充実を目的とした母子保健担当連絡会の開催（6/25） 梶原町及び津野町新任期保健師を対象にした母子事例アセスメント力向上のための事例勉強会の実施（7/21、10月頃開催予定）</p> <p>3 津野町子育て世代包括支援センター設置に向けた準備会への参加と助言（4/21、5/25、6/22）</p>			
		須崎市	中土佐町	梶原町	津野町	四万十町	県																																				
人口 (H31.4推計)	21,121	6,273	3,430	5,415	16,436	700,059																																					
出生数 (H30)	93	25	27	29	84	4,559																																					
地域子育て支援センター（R2）	2カ所	1カ所	1カ所	0	3カ所	48カ所（R2.4）																																					
子育て世代包括支援センター（R2.3）	H29設置	R4予定	H29設置	R2.10予定	R2.10予定	20カ所																																					
<p>2 発達の気になる子どもへの支援体制整備</p> <p>■市町村幼児健診の状況 ・県下統一の幼児健診手引きの活用状況に格差あり</p> <table border="1"> <tr> <td>管内5市町の状況</td> <td>須崎市</td> <td>中土佐町</td> <td>梶原町</td> <td>津野町</td> <td>四万十町</td> </tr> <tr> <td>1.6歳健診受診率%</td> <td>94.9</td> <td>95.7</td> <td>92.9</td> <td>93.5</td> <td>93.7</td> </tr> <tr> <td>3歳健診受診率%</td> <td>98.0</td> <td>100.0</td> <td>73.9</td> <td>91.7</td> <td>94.4</td> </tr> </table> <p>R元年度</p> <p>■管内の資源 障害児通所支援事業所 ・放課後等デイサービス：須崎市2カ所 ・児童発達支援：須崎市1カ所</p> <p>■当所における発達相談会 ・相談後は、ほとんどが何らかの支援につないでいるが、地域で専門的な療育支援を実施する事業所は少ない</p> <table border="1"> <tr> <td>発達相談会</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> </tr> <tr> <td>回数、利用者</td> <td>9回26人</td> <td>9回26人</td> <td>10回35人</td> <td>10回32人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">フォロー内容</td> <td>関係機関等紹介</td> <td>17人</td> <td>17人</td> <td>25人</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>3人</td> <td>5人</td> <td>3人</td> <td>2人</td> </tr> </table>	管内5市町の状況	須崎市	中土佐町	梶原町	津野町	四万十町	1.6歳健診受診率%	94.9	95.7	92.9	93.5	93.7	3歳健診受診率%	98.0	100.0	73.9	91.7	94.4	発達相談会	H28	H29	H30	R1	回数、利用者	9回26人	9回26人	10回35人	10回32人	フォロー内容	関係機関等紹介	17人	17人	25人	22人	継続	3人	5人	3人	2人	<p>■幼児健康診査後のフォローの時期や方法が不明確</p> <p>■児童発達支援センター設置に向けたニーズ把握と課題の明確化が不十分</p>	<p>■市町村における幼児健康診査のフォロー体制の強化 ・健康診査後のフローチャートの明確化</p> <p>■須崎圏域の児童発達支援センター設置に向けた検討の推進</p>	<p>1 幼児健康診査後のフローチャートの整理とカンファレンスの充実 ・健康診査後のフォロー体制検討支援</p> <p>2 児童発達支援センター設置に向けた検討会の支援（ニーズ把握と課題整理） ・市町村主体の検討会への参加と助言、運営準備への支援</p>	<p>1 管内母子保健コーディネーター連絡会において、健診後のフォロー体制の充実に向けて意見交換（6/25） 管内新任期保健師を対象に幼児健康診査問診の取り方に関する勉強会の実施（8/12）</p> <p>2 児童発達支援センター設置に向けた検討会で、ニーズ調査を踏まえ実態に即した協議内容への助言（8/7）</p>
管内5市町の状況	須崎市	中土佐町	梶原町	津野町	四万十町																																						
1.6歳健診受診率%	94.9	95.7	92.9	93.5	93.7																																						
3歳健診受診率%	98.0	100.0	73.9	91.7	94.4																																						
発達相談会	H28	H29	H30	R1																																							
回数、利用者	9回26人	9回26人	10回35人	10回32人																																							
フォロー内容	関係機関等紹介	17人	17人	25人	22人																																						
	継続	3人	5人	3人	2人																																						